

# 商品紹介



## あらゆる用途に……その豊かな商品群！

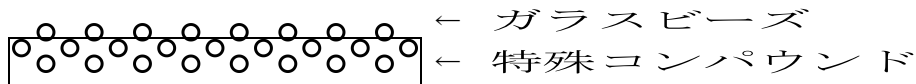
菊水テープ株式会社

### キクラインテープ No.3 17H

このテープは、反射性が必要な区画線標示用に開発した商品で、施工が簡単な加熱溶着式のシート状の標示材料です。

ご使用前に使用上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

#### 【構成】



#### 【特性値】

項目	単位	測定値	測定方法
厚さ	mm	1.46	JIS Z 0237
引張強さ	N/10mm	33.0	JIS K 6732
耐摩耗性	mg	25	JIS K 5665
ガラスビーズ含有率	%	18	JIS K 5665
促進耐候性 <sup>※1</sup>	著しい変色およびき裂を認めず		社内試験法

※1 サンシャインカーボンアーク式ウェザオメーター 照射時間：100時間

※ この特性値は測定値の一例であり保証値ではありません

#### 【特長】

- ガラスビーズにより、反射性能がある。
- 従来の熔融式トラフィックペイントに比べ、耐久性に優れ、小規模の工事や図示標示で時間・経費のムダを省ける。

#### 【用途】

- アスファルト舗装の一般道路や工場構内の路面標示
- 駐車場の区画線
- 歩道や自転車道のマーク類の標示

【標示以外の用途には、使用しないで下さい。】

#### 【標準サイズ】

色	白および黄色
幅 (mm)	50, 100, 150, 300
長さ (m)	5

☆ その他のサイズ・切り文字につきましては当社係員にご相談下さい。

#### 使用上のご注意

- あらかじめ、下地の適合性、接着性を充分にご検討下さい。
- 貼りつけは、気温10℃以上の雨のおそれのない日にして下さい。
- 別紙にて施工手順がありますので、それに従い完全接着を心掛けた施工をして下さい。
- バーナーで加熱時、火傷・火災等には充分注意して下さい。
- 施工終了後、充分冷却してから通行を開放して下さい。
- テープを保管する場合は、直射日光を避け涼しい所において下さい。

★商品紹介の内容や製品の安全性などのお問い合わせ先：お客様相談窓口（0595）64-1244

★この商品に対するご用命、お問い合わせは下記の支店・営業所まで

17.11

#### 支店・営業所

東京  
03(5305)8170

名古屋  
052(218)6651

大阪  
072(924)8881

広島  
082(292)3663

福岡  
092(271)2990

# キクラインテープNo. 317H施工方法

菊水テープ株式会社

この製品は、反射性の必要な区画線標示用に開発した商品で加熱接着式のシート状の標示材料です。

## 【施工手順】

### 1. 貼りつけ面の清掃

ゴミ・汚れ・水分・油分等は接着性に多大な影響を与えますので、取り除くか充分乾燥して下さい。

また、コンクリート面へ施工する場合は、ワイヤーブラシ等で充分清掃して下さい。

### 2. プライマーの塗布

キクラインプライマーM-33または、熔融式トラフィックペイント用のプライマーを路面凹部までムラなく均一に塗布し、指で触れて、プライマーがつかない程度まで乾燥させて下さい。

鉄板、鋳物等の金属面に貼りつける場合は、キクラインプライマーM-33をご使用下さい。

※キクラインプライマーM-33に記載されている注意書きを必ずお読み下さい。

### 3. 貼りつけ作業

割れたり、ゆがんだりしないように、貼りつけ位置において下さい。

### 4. 加熱溶融作業

はじめに、軽くバーナーであぶって路面になじませるようにして下さい。次に、シートの中央部から、エアーを抜くようにしてバーナーでシート表面が沸いてくる状態まで断続的に加熱して下さい。この時、あまり同じ部分を加熱しすぎたり、火力が強いと表面が焦げつきますので、注意して下さい。

### 5. 施工完了

シートが冷えたのを確認後、エッジ部分が充分接着しているかを確認して下さい。接着が充分であれば施工完了です。接着が不十分であれば、再度加熱溶融作業を行って下さい。